

# TMI nasal aspirator

# ELENOA

エレノア

## 取扱説明書

保証書添付

### もくじ

安全上のご注意 P1～4

製品説明 P5～6  
製品の構成  
製品の特徴

使用方法 P7～8  
使用前の準備  
吸引のしかた

お手入れと保管 P9～12  
洗浄  
消毒  
保管

困ったときに P13～15  
修理依頼前の点検について  
点検チェックリスト  
記号と仕様

知っておいて P16～17  
頂きたいこと

保証規定と保証 P18



本器の使用にあたっては、取扱説明書をよくお読みいただき、内容を十分理解された上で使用してください。  
本書は品質保証書を兼ねています。無償修理の際に必要となりますので、大切に保管して下さい。

# 使用上のご注意

## 1、安全のために

ご使用前に、ここに示した『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

 **警告** 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

 **注意** 人が傷害を負う可能性、および物的損害が発生する可能性がある内容を示します。

 **危険** 人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の可能性のある内容を示します。

### その他の絵表示



感電注意を示します。



行為の強制、指示に関する記号です。



記号は、禁止の行為を示します。左図は分解禁止を示します。

## 2、ご使用にあたって

 <b>警告</b>	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"><li>・器械の操作については、医師または熟練者の指導に従うこと。(本製品は医家向けです。)</li><li>・ご購入後、初めてご使用になるときや、長時間で使用ならなかったときは使用前に洗浄・滅菌または消毒を行ってください。</li><li>・吸引物のオーバーフローを絶対にさせないこと。そのために、吸引物の量を常に監視すること。(吸引ポンプや配管回路に吸引物が付着すると故障や院内感染の恐れがあります。)</li></ul>
 禁止	<ul style="list-style-type: none"><li>・本器の使用目的以外には絶対に使用しないでください。(採血などへの使用は禁止です。)</li><li>・可燃性ガス雰囲気内で使用しないこと。(火災やけがのおそれがあります。)</li></ul>
 水場使用禁止	本体およびACアダプターは防水構造ではありません。水やお湯などで丸洗いや、水に浸したりしないでください。(感電、ショートのおそれがあります。)

**警告**



電源プラグを抜く

本器に異常が生じた場合は直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。(万一、故障した場合は内部機器には触れずお買い上げの販売店に問い合わせてください。)



絶対に分解、改造は行わないでください。(発火や感電、けがのおそれがあります。)

**注意**



必ず守る

- ・小さなお子様が使用する場合は、保護者の方が必ず付き添ってください。
- ・本器は周囲温度+5から35℃、相対湿度30から75%の環境で使用してください。(正常に動作せず、病状が悪化する恐れがあります。)
- ・本器は水平で安定した場所で使用してください。
- ・吸引ボトルのパッキン、フロートセット、を必ず吸引ボトルキャップに取り付けて使用してください。
- ・水気を十分に切ってから組み付けてください。(吸引ポンプ内に水等が吸引されると故障の原因になります。)
- ・設定した吸引圧を変更する場合は、圧力計の目盛りをみながら徐々に調節してください。
- ・吸引チップは必ず鼻腔に合ったサイズを選択してください。
- ・吸引チップを鼻腔に強く押当てないこと。鼻腔に傷をつける恐れがあります。



禁止

- ・本製品の付属品、および本製品の別売品以外は使用しないでください。(正常に動作せず、病状が悪化する恐れがあります。)
- ・吸引ボトル内に陰圧が残っている状態で吸引スイッチを入れ、吸引ポンプを動作させないこと。圧力計の針が『0』を示していることを確認すること。(ヒューズが切れる恐れがあります。)
- ・長時間の連続運転はしないでください。  
吸引ポンプの寿命を早める原因になります。連続運転は15分間を限度とし、運転後は30分程度の休止時間をもうける事をお勧めします。
- ・本体を落としたり、強い衝撃を加えたりしないでください。  
破損、故障やけがををする恐れがあります。
- ・本器を規定の連続使用時間を超えて連続運転しないでください。

3、電源について

 <b>注意</b>	
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必ず当社指定の専用 AC アダプターを使用してください。 AC アダプターは交流 100V (50Hz / 60Hz) のコンセントに接続してください。(異なる電圧で使用すると、感電、発煙、火災、故障、けがのおそれがあります。)</li> <li>・コンセントは単独で使用してください。火災や漏電の原因になります。</li> <li>・電源プラグは、根本までしっかり差し込んでください。</li> <li>・電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しないでください。(破損個所のショートにより火災、感電の恐れがあります。)</li> <li>・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。(故障や火災、感電の恐れがあります。)</li> <li>・ヒューズを交換するときは必ず指定品 (3A, 250V) を使用してください。</li> </ul>
 濡れ手禁止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり、触ったりしないでください。 (感電のおそれがあります。)
 禁止	電源コード、電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、挟みこんだりしないでください。

安全上のご注意

4、お手入れと保管について

 <b>警告</b>	
 必ず守る	吸引後は吸引チップ、吸引ホース、吸引ボトル、および吸引ボトルの付属品は十分に水洗い後、滅菌または消毒をしてください。(感染する恐れがあります。)

 <b>注意</b>	
 電源プラグを抜く	部品の取付・取り外し、お手入れの時は電源スイッチを「OFF」にしてください。長時間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。(感電やけがをする恐れがあります。)
 必ず守る	洗浄、滅菌、消毒した部品は、十分に水洗いを行い、速やかに乾燥させたいえ、必ず清潔な場所に保管してください。(乾燥が十分でないと雑菌が繁殖し、感染の原因になります。)

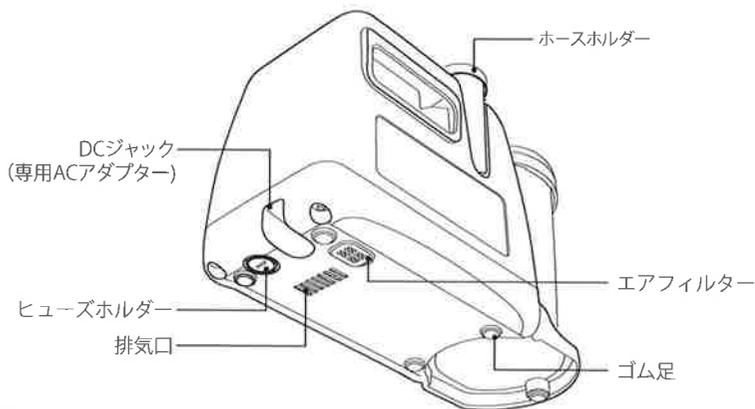
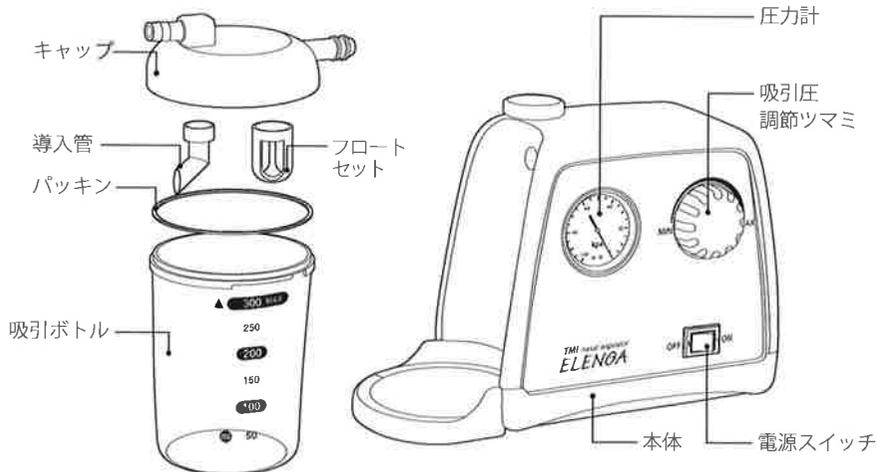
 <p>禁止</p>	<p>エチレンオキシドガス（EOG）滅菌をしないでください。 （エアレーションが不十分な場合、残留、残存したエチレンオキシドガスにより、人体に悪影響を及ぼす恐れがあります。）</p>
 <p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滅菌または消毒の前に必ず洗浄を行ってください。汚れ、付着物等が付いたままでは、滅菌または消毒の効果が低くなります。</li> <li>・消毒液の希釈濃度及び浸漬時間は、各種消毒薬の添付文書に従い用法、用量を守り正しくお使いください。（高濃度、もしくは必要以上に長時間の消毒は部品の劣化の原因となります。）</li> <li>・煮沸消毒するときは空焚きに注意してください。（火災を起こす原因となります。）</li> <li>・洗浄時の吸引においても吸引ボトルの上限を超えないよう常に監視してください。</li> </ul>
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消毒は、他の消毒剤や洗剤を混ぜないでください。（消毒剤の効力が損なわれたり、危険な成分が生じたりする恐れがあります。）</li> <li>・煮沸消毒に電子レンジは使用しないでください。（火災を起こす原因になります。）</li> <li>・本体をベンジン、シンナー等揮発性の薬品で拭かないでください。（故障の原因になります。）</li> <li>・次の場所には設置、保管しないでください。             <ul style="list-style-type: none"> <li>- 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所。（本製品は防爆構造になっておりません。）</li> <li>- 子供の手が届く場所（小さい部品をのみ込む恐れがあります。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。）</li> <li>- 水のかかる場所</li> <li>- ほこり、塩分、イオウ分、湿気等の多い場所（火災や感電の恐れがあります。）</li> <li>- 傾斜、振動、衝撃のある不安定な場所（転倒や落下などで破損、故障する恐れがあります。）</li> </ul> </li> </ul>

5、保守点検について

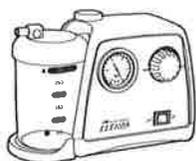
 <b>注意</b>	
 <p>必ず守る</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用前に、必ず本体が正常かつ安全に動作することを確認してください。</li> <li>・日常点検、および保守点検（ユーザー点検）を必ずしてください。</li> <li>・エアフィルターに目詰まりがある場合エアフィルターを交換してください。</li> <li>・1年に1度は専門業者による年次点検、整備を必ず行ってください。（性能や安全性を維持できなくなる恐れがあります。）</li> </ul>

# 製品説明

## 各部の名称



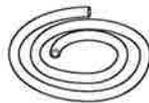
## 製品の構成



- ・ 本体
- ・ 添付文書



- ・ 専用ACアダプター
- ・ 取扱説明書



- ・ 吸引ホース
- ・ 簡易取扱説明書

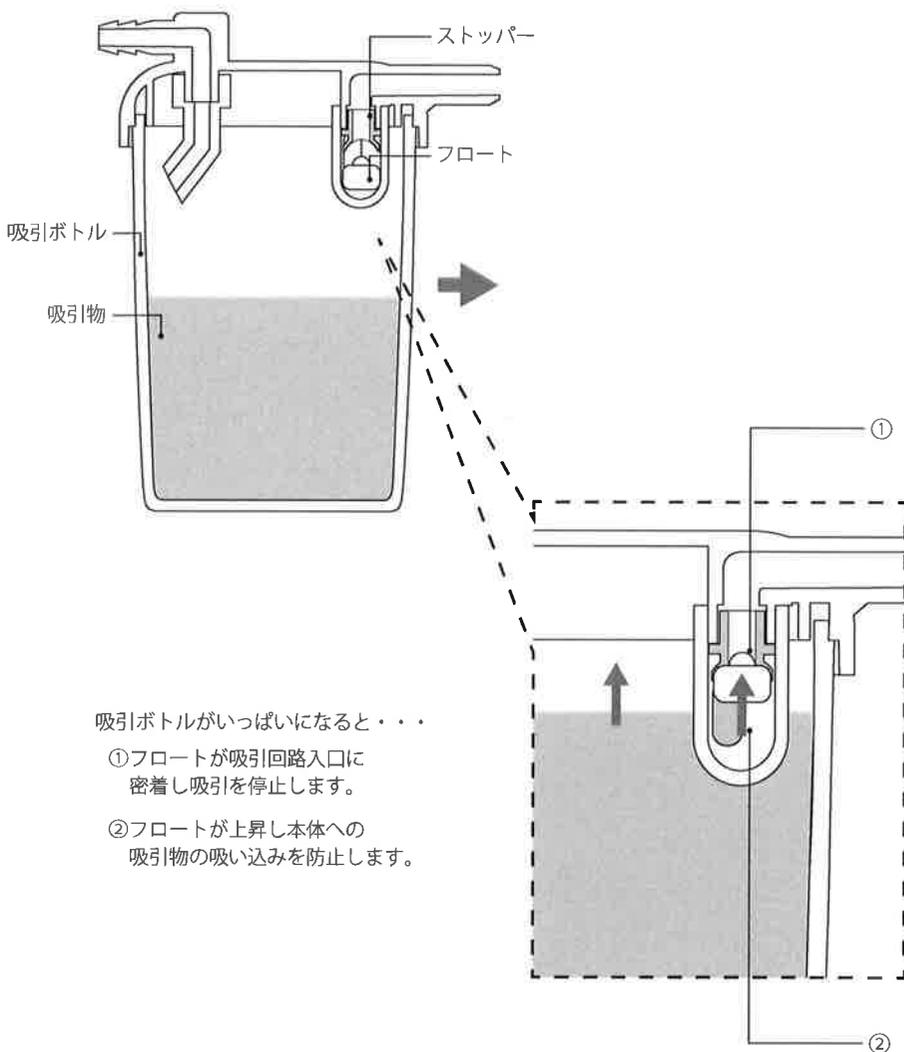


- ・ 収納バッグ

# 製品の特徴

## オーバーフロー防止装置模式図

本器はオーバーフローを防止するために安全装置を備えております。  
オーバーフロー防止装置が作動した時は吸引が停止します。



吸引ボトルがいっぱいになると・・・

- ①フロートが吸引回路入口に密着し吸引を停止します。
- ②フロートが上昇し本体への吸引物の吸い込みを防止します。

# ご使用方法

## 使用前の準備

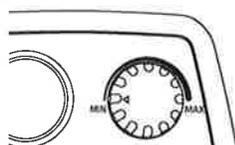
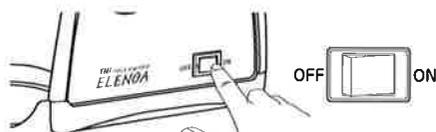
### 本体組立方法

- 1 本体を水平で安定した場所に置きます。
- 2 吸引ホースをホース接続口に接続します。
- 3 コネクタに吸引チップを接続します。  
吸引チップは鼻孔に適したサイズを選択します。  
※コネクタ、吸引チップは別売品です。

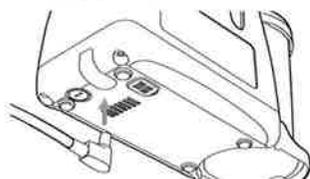


### 電源の準備

- 1 電源スイッチが【OFF】になっていることを確認します。
- 2 吸引圧調節ツマミが【MIN】になっていることを確認します。



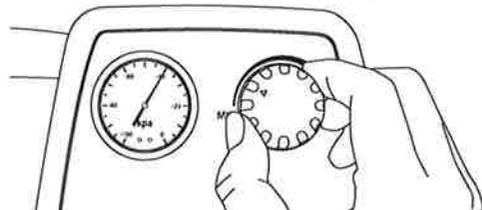
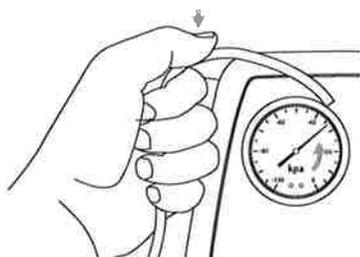
- 3 専用 AC アダプターの DC プラグを本体の DC ジャックに接続します。
- 4 電源プラグをコンセントに差し込みます。



**注意** 濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。

### 吸引圧調整

- 1 電源スイッチを【ON】にし、吸引ポンプを動作させます。
- 2 吸引ホースを折り曲げ吸引圧を上げます。
- 3 圧力計の目盛を見ながら吸引圧調節ツマミを回し必要な圧力に調節します。



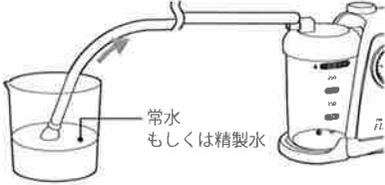
- 4 電源スイッチを【OFF】にし、吸引ポンプを停止させます。
- 5 折り曲げた吸引ホースを静かに離し、吸引圧を開放します。

**注意** 吸引ボトル内に陰圧が残っている状態で吸引ポンプを動作させないこと

吸引のしかた

**注意** 吸引中は感染防止のために、フェイスパーザブル手袋などの装着をお勧めします。

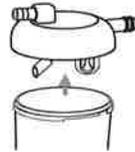
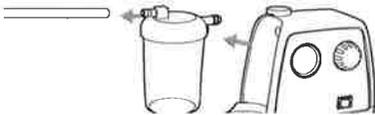
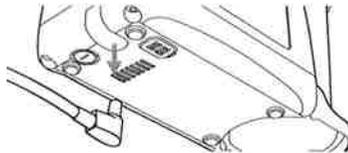
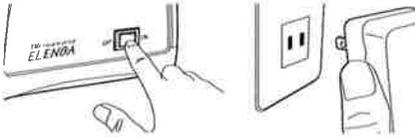
- 1 本体にある電源スイッチを【ON】にし、ポンプを作動させます。
- 2 吸引チップを清潔な常水もしくは精製水などにつけて吸引ホース内に約20CC水を通します。
- 3 吸引チップを鼻孔に挿入し、鼻水を吸引します。  
\*吸引チップで鼻孔をふさぐようにしてお使いください。  
\*約5秒程度の短時間の吸引を数回に分けて行ってください。
- 4 吸引終了後は清潔な浄水または精製水等を吸引し、吸引ホースの簡易洗浄をします。
- 5 吸引後ホース先端は吸引チップをつけたまま本体のホースホルダーに入れます。  
(床や衣服に吸引物が付着するのを防ぐことができます。)



**注意** 吸引物が吸引ボトルの中間レベルを超えないようにしてください。  
(ポンプ内に吸引物が吸引されると故障の原因になります。)

吸引物の捨て方

- 1 電源スイッチを【OFF】にし、ポンプが停止したら電源プラグをコンセントから抜きます。
- 2 専用ACアダプターのプラグを本体ジャックから抜きます。
- 3 吸引ホースをホース接続口から取り外し、吸引ボトルを本体から取り外します。
- 4 吸引ボトルのキャップを回して取り外します。



5 吸引物を捨てます。

使用方法

# お手入れと保管

## 洗浄・消毒

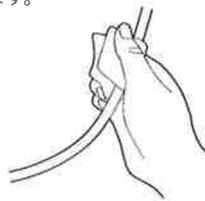
### 1 吸引ホース内部

- ①中性洗剤を清潔な常水もしくは精製水などで薄めた水溶液を通して洗浄します。
- ②次亜塩素酸ナトリウムを吸引して消毒します。



### 2 吸引ホース外部の洗浄と消毒

- ①中性洗剤の水溶液を用いて、柔らかいスポンジなどを使い洗浄します。
- ②消毒は次亜塩素酸ナトリウムを含ませた脱脂綿でふきます。



### 3 吸引ボトル

- ①キャップ、ボトルパッキン、フロートセット、導入管をボトルから取り外します。



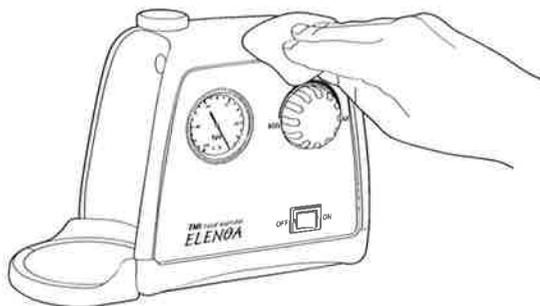
### ②洗浄

- 取り外した各部品を中性洗剤溶液を用いて、柔らかいスポンジなどを使い洗浄します。  
※洗浄後は消毒を行うこと（消毒対応一覧表）



### 4 本体

- ①水が消毒用アルコールを湿らせた布で軽く拭きます。
- ②汚れがひどい場合は、水で湿らせた布に中性洗剤の水溶液を軽く付けて拭いてください。清潔でよく乾いた布などで拭き取ります。



**注意** 本体や専用ACアダプターは防水構造ではありません。水やお湯などで丸洗いしたり水に浸したりしないでください。感電やショートによる火災の恐れがあります。

消毒について

消毒対応一覧表

○=影響なし、△=若干の影響あり、×=影響あり

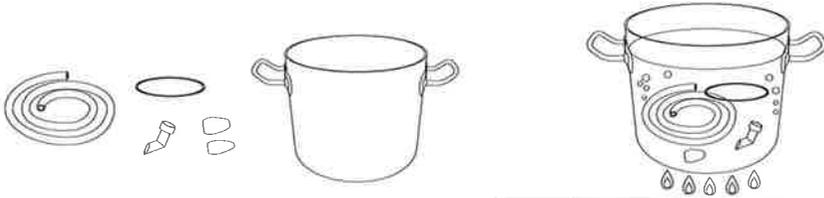
※影響とは、部品に変形やひび割れ等が起こることです。

部品名	材質	消毒方法					
		煮沸	消毒用 エタノール	次亜塩素酸 ナトリウム	グルコン酸 グルロヘキ シジン	塩化 ベンザル コニウム	塩酸 アルキル ジアミノ エチル グリシン
				ミルトンなど	ヒピテン	オスパン	テゴ-51
 吸引ボトル  コネクター  ホースホルダー  キャップ	PC (ポリカー ボネート)	×	△	○	△	△	△
 フロートセット	ABS (アクリロ ニトリル・ ブタジエン ・スチレン)	×	○	○	○	△	○
 パッキン  吸引ホース  吸引チップ  導入管	SI (シリコン)	○	○	○	○	○	○

## 1 煮沸消毒について

※煮沸消毒できる部品：吸引ホース、パッキンなどシリコン素材の部品

- ①煮沸消毒できる部品を溶器（厚手の鍋など）に ②溶器の中の部品が完全にかかるまで水を入れて  
いれます。部品はそれぞれ分解された状態で 沸騰させ、そのまま15分間煮沸します。  
れてください。



- ③部品を取り出し速やかに乾燥させます。

**注意** 高温部の火傷に注意して下さい。

## 2 薬液消毒

※消毒前に必ず洗浄を行ってください。

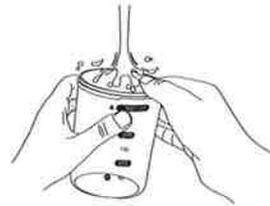
※消毒薬によって使用できる部品材質、および消毒の対象となる菌が異なります。

消毒・滅菌対応一覧表を参考に、各材質に合った消毒薬をご使用してください。

※各種消毒薬の希釈濃度、および浸漬消毒は、消毒薬附属の添付文書に従い用法、用量を守り正しくお使いください。

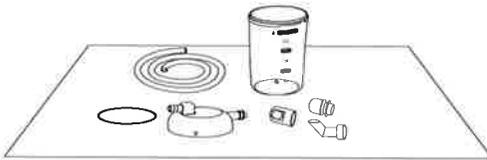
高濃度もしくは必要以上に長時間の浸漬消毒は部品を劣化させる原因になります。

- ①部品全体が十分に浸漬できる深めの容器に行います。  
②管状の部品は空気が残らないようにし、部品全体 ③消毒薬が残らないように水で十分にすすぎます。  
を浸します。



※亜塩素酸ナトリウムや塩化ベンザルコニウムなどの水溶液は腐食性が強いので、必ず水洗いを行い水溶液を洗い流します。気化した消毒液を吸い込むことにより内部機器を腐食される恐れがありますのでご注意ください。

- ④直射日光を避け、陰干しで十分に乾かします。



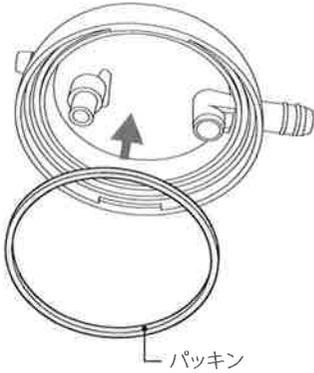
**注意** 洗浄、滅菌または消毒した部品は、十分に水洗いを行い、速やかに乾燥させた上必ず清潔な場所に保管してください。

**注意** 滅菌または消毒の前に必ず洗浄を行ってください。

部品組み立てと保管

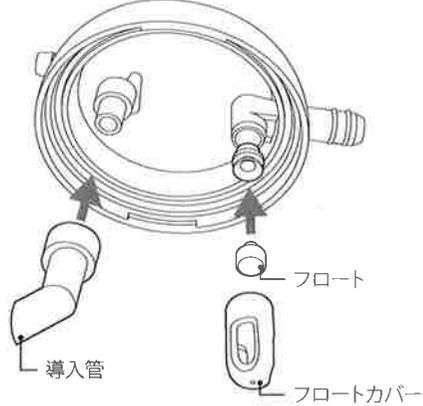
1 キャップの組み方

①パッキンをキャップに取付けます。



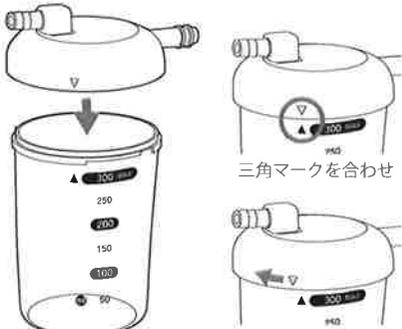
②フロートセット、導入管を取付けます。

※フロートは必ず、下図の様に突起を上向きにして取り付けてください。



2 吸引ボトルの取付

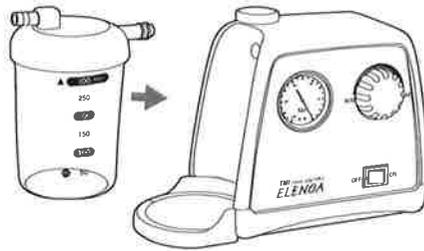
①キャップを吸引ボトルへ取付けます。



3 吸引ボトルの取付と保管

①吸引ボトルを本体へ取付けます。

②清潔な場所に保管します。



お手入れと保管

**注意** 水気を十分に切ってから取付けてください。吸引ポンプ内に水等が吸引されると、故障の原因になります。吸引ボトル用のパッキン、フロートセットを必ずキャップに取付けて使用してください。

## 修理をご依頼される前の点検

本機の使用中に何らかのトラブルが発生した場合は、故障とお思いになる前に、以下をご確認ください。

現象	原因	対処	参照ページ
ポンプが作動しない	電源プラグが抜けていませんか？	専用 AC アダプターを正しく差し込んでください。	P7
	コンセントに電気が来ていますか？	電気のきているコンセントを使用してください。	-

## 修理をご依頼される前の点検

### リークチェックリスト（空気漏れ検査）

チェック項目	対処	参照ページ
吸引ボトルは本体に正しく取付けられていますか？	奥まで入れ直してください。	P12
吸引ボトルのパッキンはキャップに正しく取付けられていますか？	吸引ボトルのパッキンを正しく取付けてください。汚れている場合は洗浄してください。	P12
キャップはボトルにしっかり取付けられていますか？	しっかり締付けてください。	P12
吸引ボトルとキャップに亀裂が入っていませんか？	亀裂など破損部分のパーツを交換してください。	P17
上記以外	お買い上げの販売店にご連絡ください。	背表紙

**警告** 絶対に分解・改造を行わないでください。発火や感電、けがの恐れがあります。

### 記号について

記号	名称	備考	記号	名称	備考
⏏	電源入	電源への接続またはその状態を示す。		屋内専用	ACアダプターは屋内専用です。
⏏	電源切	電源から切り離しまたはその状態を示す。		無段階調節	無段階に調節できる調節を示す。
	クラスII機器	電撃に対する保護の形式クラスIIであることを示す。電撃に対する保護を基礎絶縁だけに依存せず、追加保護手段を備えた機器です。		B形装着部	電撃に対する保護の程度は、B形装着部であることを示しています。JIS T0601-1規格に規定される要求事項に適合しています。
~	交流	専用ACアダプターは交流100V（50Hz～60Hz）の商用電源へ接続してください。		注記、警告、附属文書	操作前に関連する附属文書を参照する必要があることを示す。本書（取扱説明書）および添付文書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
— — —	直流	本製品は直流1.2V駆動です。		EMC適合	本製品はEMC規格「JIS T 0601-1-2:2012」に適合しています。ただし他の医療機器、電子機器との併用において相互に影響を生じる場合があります。本書（取扱説明書）および添付文書に従って正しい設置、取扱をしてください。
	直流コネクタ極性	直流プラグまたはジャックの極性を示す。			

困ったときに

# メンテナンス

※メンテナンスを行う場合にはカスタマーサポートセンターに問い合わせてください。

※メンテナンス時は DC プラグを本体の DC ジャックから、電気プラグはコンセントから抜いてから行ってください。

## ヒューズの交換

- ①ヒューズホルダーをードライバーで回し、ヒューズを取り出します。
- ②新しいヒューズを入れてヒューズホルダーをードライバーで回し取り付けます。  
※ヒューズは必ず当社指定品 (3A, 250V) を使用してください。

## エアフィルターの交換

- ①エアフィルターキャップを取り外します。
- ②新しいエアフィルターと交換します。
- ③交換が終わったら、エアフィルターキャップを取り付けます。

**⚠ 注意** 日常点検、および保守点検を必ず行ってください。

**⚠ 警告** 部品の取付・取り外し、手入れの時は電源スイッチを「OFF」にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。(感電や誤動作によるけがの原因になります。)

**⚠ 警告** 本製品の附属品別売品の廃棄方法は、お住まいの市区町村の指導に従ってください。環境汚染の原因になります。

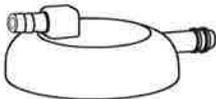
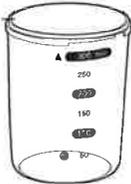
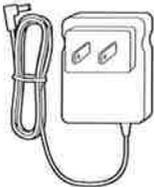
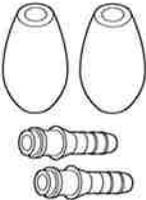
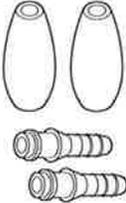
# 製品仕様

販売名	ELENOA エレノア
認証番号	227AKBZX00011000
医療機器分類	管理医療機器
類別	機械器具32医療用吸引器
一般的名称	電動式可搬型吸引器
電撃に対する保護の形式	クラスII機器
電撃に対する保護の程度	B型装着部
最大吸引圧力	-80kPa ±10%
吸引圧調整	機械式
排気流量	15L/min ±20%
吸引容器の内破に対する耐久性	JIS T 7208-1:2012 に適合
吸引圧表示	0-100kPa、5kPa目盛
チューブの耐圧性	JIS T 7208-1:2012 に適合
吸引ボトル容量	300mL±10%
電源（専用ACアダプター）	入力：100V～50/60Hz 25VA 出力：12V --- /1.5A
連続使用時間	15分
ヒューズ定格	250V 3A ガラス管入り普通溶断型 B種
使用環境温湿度	+5℃から+35℃ 30%RH から 75%RH（ただし結露なきこと）
保管環境温湿度	-10℃から+60℃10%RH から 75%RH（ただし結露なきこと）
外形寸法	W220mm×D90mm×H145mm
本体重量	約960g
付属品	吸引器本体、専用ACアダプター、吸引ホース、吸引ボトル 収納バッグ、取扱説明書、簡易取扱説明書、添付文書
製造販売元	株式会社T RアンドK 住所：東京都新宿区住吉町1-17 シルバープラザ30B 電話：03-6457-8781

知っておいて頂きたいこと

# 別売品について

## 別売品一覧

吸引ホース	キャップ	パッキン
一本	一個	一個
		
吸引ボトル	フロートセット	導入管
一個	一式	一個
		
専用 AC アダプター	吸引チップセット大	吸引チップセット小
一個	一式	一式
		

ヒューズ、エアフィルターについては販売店にお問い合わせください。

# 保証について

## ●保証の範囲

- 1、保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
- 2、保証期間中に万一製造上に基づく故障を生じた場合は、弊社に本保証書をご提示いただければ修理いたします。
- 3、次の場合は、保証期間中でも有償修理となります。
  - イ、落下や衝突による破損など、お取扱上のアクシデントや不注意に起因する故障の場合。
  - ロ、ご自分で修理、調整、改造されたものの故障が生じた場合。
  - ハ、火災、地震などの天災地変により故障が生じた場合。
- ニ、消耗部品の損耗による故障や交換の場合。
- 4、お買い上げ日、お買い上げ店名などの記入が無い場合は無効となります。
- 5、保証書は再発行いたしませんので、大切に保管ください。
- 6、本書は日本国内でのみ有効です。

※この保証書は本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。

従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げ販売店または弊社にお問い合わせください。

※保障期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間については、製造打ち切り後6年です。

## 保証書

商品名	ELENOA エレノア	製品番号	
〒		TEL ( )	-
ご住所			
ご氏名			様
〒		TEL ( )	-
販売店名			
お買上日	年 月 日	保証期間/ お買い上げ日より1年間	

※本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※この保証書は、本書記載内容で無償修理をお約束するものです。

## ●修理ご依頼先

株式会社東京エム・アイ商会  
カスタマーサポートセンター

TEL 03-3551-7873 (平日 9:00 ~ 17:00 土日、祝日を除く)

製造販売業者

## 株式会社 TR アンド K

〒162-0065 東京都新宿区住吉町 1-17  
シルバープラザ市ヶ谷3階 30B 号室

販売業者

## 株式会社東京エム・アイ商会

〒104-0033 東京都中央区新川 1-5-13  
カスタマーサポートセンター TEL:03-3551-7873  
平日 9:00～ 17:00 (土日、祝日を除く)